

平成24年度 第2回事業委員会(要旨)

日時 平成24年2月24日(土) 13:30~18:30

場所 北海道自治労会館 3階 中ホール
(社)北海道建築士会 事務局会議室

1 寒地講習会(札幌会場)の聴講

2 平成24年度事業計画及び予算要求の確認

- ・事業計画(理事会(3/23)資料)
- ・平成24年度予算要求書(1級受験者講習, 委員会費)

→間違いがあったため一部を修正(H23をH24に, 専攻建築士制度費を事業委員会費に)

3 寒地講習の講師分担及び地方開催に向けて

- ・地方会場の講師の確認
 - ・講義内容の確認, 反省点ないか? 疑問点の解消, パワーポイントの気になる点を修正
- 一部間違いが発覚したが, 致命的なものでないことや, 既に配付資料として送付済みのため, そのまま講習する

4 今後の寒地講習について

- ・寒地講習の在り方や支部事業化について意見交換
(受講料, 参集規模, 採算性, 開催地, 講習内容, 会員ニーズ, CPDの提供, 支部協力費)
- ・寒地講習の開催地は, 講習の際に支部の意見を聞いて見る。→支部アンケートの設問を整理
- ・運営委員会(3/3)までに聴き取り状況と支部事業化案の骨子を示し意見を聞く,
→調査表を一部修正の上, 過去に開催実績のある19支部程度に送付し様子を伺うこととする。
調査表には, 建築士受験者講習会に関する支部のニーズについても盛りこむ。
支部アンケート(4月), 理事会(5/25), 事務局長会議(6/2)で支部の意向を集約,
H25講習テーマ案の設定(8月), 支部事業化について理事会承認(8/25),
H25開催支部の募集およびH25事業計画案をまとめる(9月),
テキスト作成(10~12月)→小委員会(札幌の委員を中心に構成), H25予算総会(12月)

5 一級建築士受験者講習会

- ・実施計画(テキスト選定, 時間割, 模擬テスト作成, 講師選定)の決定(4月)
→小委員会(札幌の委員を中心に構成)
- ・案内チラシの配布(会誌6月号(4月末締切))
- ・H25以降の受験者講習会について意見交換

6 その他

- ・会誌「北海道建築士」への寄稿(副委員長が担当)
 - ・事業委員会の役割と今後の方向性 → 本部の支援により支部事業がやりやすくなるような・・・
※支部の自立を支援: 支部が自力で事業(講習会など)を立ち上げるには, どんな助けが必要?
 - ・本会主催の講習会
→CPD会員割引を導入
→会員割引の格差拡大
- } →受講者の本人確認の厳格化

次回の委員会会議は4月7日(土) 14:00から17:00までとする。